



太田 祐介

### 災害に対する予防措置

**問** 本町で近年発生した自然災害現場の復旧状況を問う。

**答** 平成30年度の7月豪雨、台風21号などによる被害、令和2年度の豪雨によって多くの被害が発生したが、現在はすべて復旧している。

**問** 現在のハザードマップの作成時期と更新時期を問う。

**答** 現行のハザードマップは西地区が平成28年度、東地区が平成29年度に作成した。

更新は水防法改正により、洪水浸水想定区域に変更が生じるため、大阪府による更新作業が完了次第、速やかに実施する予定である。

## 一、災害に対する予防措置 二、獣害対策 三、本町が所有する資産とその活用

ある。

**問** 側溝などの管理、土砂の除去について。

**答** 町民の皆様の協力を頂きながら、土砂の撤去、土砂の持ち帰りも一定職員が対応している。

**問** 学校跡地の活用を問う。

### 獣害対策

**問** 獣害被害アンケート結果を問う。

**答** 平成30年度が五千万円、令和元年度が二千七百万円、令和2年度が五千七百万円で、被害額の75%がシカ・イノシシによるもの。

**問** 獣害の問合せ先、及び対応を問う。

**答** 鳥獣被害などの対応は地域振興課で行っている。

**問** 本町が所有する資産とその活用

**答** 一つは公共施設再編整備計画がある。活用に必要なものがあれば協議し、なければ除却・撤去などで整理していく。

**問** 能勢の郷について問う。

**答** 一部は公園として利用している。平成30年の豪雨災害で受けた被害により活用方法が定まっていない。

本町の対応は様々な機関と調整していきたい。

今後の対応は様々な機関と調整していきたい。

## 一般質問



中西 顕治

### 社会的検査の状況

**問** 障がい者施設、高齢者施設、介護事業所などの検査実施状況を問う。

**答** 大阪府が本年2月以降に府内の高齢者入所施設や障がい者入所施設の従事者に対し、2週間に1回、定期的に検査を実施しており、町内の施設も検査されていると聞く。

**問** 検査対象がエッセンシャルワーカーと呼ばれる部署全て網羅されているわけではないので、急性に感染が増えていると報告されている。当然すべき点として、検査にやるべきではないか。

**答** コロナウイルスの交付金を受け、4月議会です算化。現在、その申請手続を進めており、実績は把握していない。

**問** イギリスの例を見ると、接種が国民の40%を超えている中、デルタ株という変異種が出てきて、急性に感染が増えていると報告されている。当然すべき点として、検査にやるべきではないか。

**答** まず、感染予防を重点に置いている。資金的なこと、マンパワーの課題もある中、重点的にワクチン接種のほうに振り向け一日も早い全住民の接種を完了できるように鋭意進めている。

**問** 介護事業所においてPCR検査費用はかかり増し経費として、町で補助を行う事業が執行されているが、その実施状況は。

**答** コロナワクチンの予防接種を進めている。保



## 新型コロナウイルス対策

育所、小学校についても、一定接種枠を設けて、早い段階で接種を完了したいと考えている。

**問** イギリスの例を見ると、接種が国民の40%を超えている中、デルタ株という変異種が出てきて、急性に感染が増えていると報告されている。当然すべき点として、検査にやるべきではないか。

**答** まず、感染予防を重点に置いている。資金的なこと、マンパワーの課題もある中、重点的にワクチン接種のほうに振り向け一日も早い全住民の接種を完了できるように鋭意進めている。

ワクチン頼みという方針を変えていただきたい。

まず、感染予防を重点に置いている。資金的なこと、マンパワーの課題もある中、重点的にワクチン接種のほうに振り向け一日も早い全住民の接種を完了できるように鋭意進めている。

ワクチン頼みという方針を変えていただきたい。

まず、感染予防を重点に置いている。資金的なこと、マンパワーの課題もある中、重点的にワクチン接種のほうに振り向け一日も早い全住民の接種を完了できるように鋭意進めている。

ワクチン頼みという方針を変えていただきたい。

まず、感染予防を重点に置いている。資金的なこと、マンパワーの課題もある中、重点的にワクチン接種のほうに振り向け一日も早い全住民の接種を完了できるように鋭意進めている。